

2018年3月29日

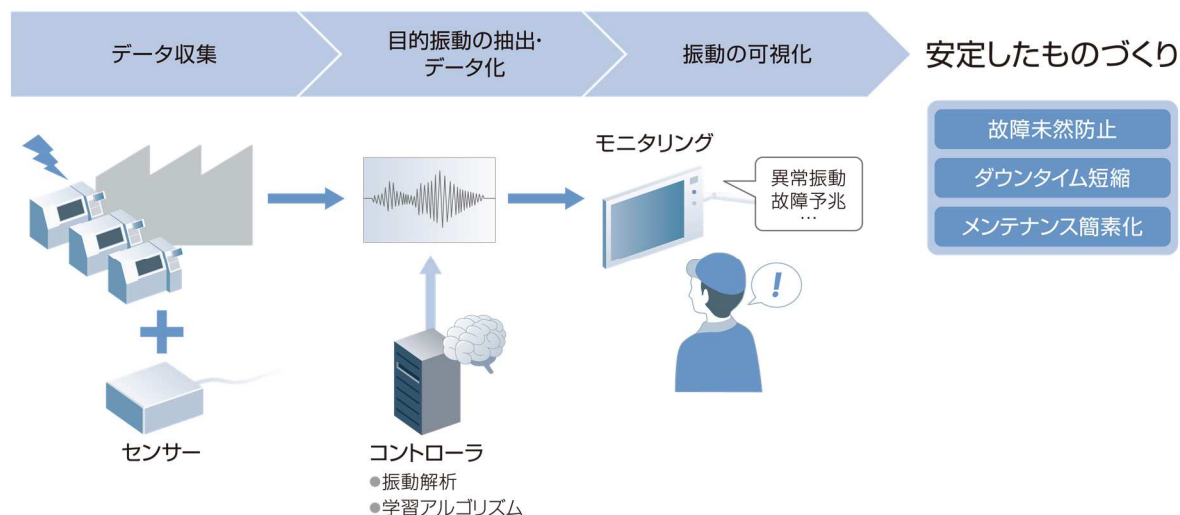
「振動データの見える化システム」を開発 ～様々なアプリケーションへの展開を視野～

リコーインダストリアルソリューションズ株式会社(社長執行役員:中田克典)は、設備や機械が発する振動を見える化するセンシングシステムを開発しました。

独自開発のセンサーとデータ解析技術を組み合わせることで、設備や機械の異常を検知するために必要なデータを抽出することを可能としました。製品の品質に影響する製造機械の異常振動や突発的な衝撃、健全性の確認など、今まで把握できなかった状態特性をリアルタイムに数値化して把握することができます。そして、工場での活用にとどまらず、公共交通機関や常時稼働しているインフラ機器の状態監視など、様々な用途に展開が可能となります。機械の故障未然防止やダウンタイム短縮、メンテナンスの簡素化といった安定した設備稼働の実現と共に、将来的には予兆保守への取り組みといった新たな付加価値を随時ご提供してまいります。

このシステムは、リコーグループが保有する振動の解析技術、AI アルゴリズム、産業機器向けのコントローラ技術等を組み合わせて実現したものです。

今後、リコーインダストリアルソリューションズは、「振動データの見える化システム」のビジネス展開を見据え、機器メーカー様向けのみならず、稼働機器のユーザーの皆様に対し、すぐに使える、使いやすく最適なソリューションのご提供を目指し、さらなる技術開発を進めてまいります。



株式会社リコー <http://jp.ricoh.com>

報道関係のお問い合わせ先 株式会社リコー 広報室

TEL : 050-3814-2806 (直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先 リコーインダストリアルソリューションズ株式会社

TEL : 070-6965-2595 E-mail : webmaster@rins.ricoh.co.jp

<技術優位性>

1. 必要成分のみを抽出可能な独自の振動や音響の解析技術

外乱やノイズに埋もれた信号から必要な成分だけを取り出すリコー独自の解析技術を応用し、設備や機械で発生する様々な振動や音響データを診断や検知に活用します。

2. ユーザー向けにデータを最適化するAIプログラミング

振動から抽出したデータからユーザーが活用できるスコアを生成し、ユーザーが直接振動データを分析、解析しなくても有益な情報を得られるような指標やメッセージを提示します。

3. 高信頼性により生産性と品質向上に貢献するコントローラ技術

高品質、長期安定供給、幅広いカスタマイズ能力を強みとし、FA、金融、医療、インフラ等の様々な領域で採用されています。長期にわたるコントローラビジネスで培った技術を今回のシステムに展開し、信頼性の高い製品をご提供します。

| リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています(2017年3月期リコーグループ連結売上は2兆288億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会の実現にむけて積極的な取り組みを行っています。

EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES - 人々の“はたらく”をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>